

F02C ガスタ - ピン設備 ; ジェット推進設備のための空気の取り入れ ; 空気吸込ジェット推進設備における燃料供給制御 (タ - ピンの構造 F01D ; ジェット推進設備 F02K ; 圧縮機又はファンの構造 F04 ; 燃焼が燃料または他の粒子の流体層で発生する燃焼装置 F23C10/00 ; 高圧または高速の燃焼生成物の生成 F23R ; 圧縮冷凍設備におけるガスタ - ピンの使用 F25B11/00 ; 乗り物におけるガスタ - ピンの使用 , 関連する乗り物のクラス参照)

注

- (1) このサブクラスは以下のものを包含する :
燃焼ガスまたは高温ガスを使うタ - ピン設備 ;
内燃タ - ピンまたはタ - ピン設備 ;
作動流体が加熱されない圧縮気体であるタ - ピン設備。
- (2) このサブクラスは以下のものを包含しない :
F01K に包含される蒸気タ - ピン設備 ;
F01K に包含される特殊な蒸気による設備。
- (3) このサブクラスにおいては , 下記の表現は以下に示す意味で用いる。
“ ガスタ - ピン設備 ” は注 (1) のすべての主題事項を包含し , そしてさらにガスタ - ピン設備と共通のジェット推進設備の特徴も包含する。
- (4) クラス F01 の前の注に注意すること。

- 1/00 作動流体として熱ガス又は加熱されない圧縮ガスを使用することによって特徴づけられたガスタ - ピン設備 (燃焼生成物を使用するもの F02C3/00, F02C5/00) [3]
- 1/02 ・作動流体が加熱されない圧縮ガスであるもの [3]
- 1/04 ・作動流体が間接的に加熱されるもの [3]
- 1/05 ・熱の種類又は熱源 , 例 . 原子力又は太陽エネルギーの使用 , によって特徴づけられたもの [3]
- 1/06 ・再加熱された排ガスを使用するもの (F02C1/08 が優先) [3]
- 1/08 ・セミクロ - ズドサイクル [3]
- 1/10 ・クロ - ズドサイクル [3]
- 3/00 作動流体として燃焼生成物を使用することによって特徴づけられたガスタ - ピン設備 (間欠燃焼によって生成された場合 F02C5/00)
- 3/02 ・燃焼空気を圧縮するために圧力交換器において排ガス圧力を利用するもの (圧力交換器それ自体 F04F13/00)
- 3/04 ・圧縮機駆動のタ - ピンのあるもの (動力伝動装置 F02C7/36 ; 作動流体の流れの制御 F02C9/16) [5]
- 3/045 ・1 個の口 - タに圧縮機とタ - ピンの通路を有するもの (F02C3/073 が優先) [3]
- 3/05 ・圧縮機及びタ - ピンが半径流型であるもの [3]
- 3/055 ・圧縮機が容積型であるもの [3]
- 3/06 ・圧縮機が軸流段のみから成るもの (F02C3/10 が優先) [3]
- 3/067 ・逆回転口 - タを有するもの (F02C3/073 が優先) [3]
- 3/073 ・圧縮段とタ - ピン段が同心状であるもの [3]
- 3/08 ・圧縮機が少なくとも 1 個の半径流段を含むもの (F02C3/10 が優先) [3]

- 3/09 ・求心型であるもの [3]
- 3/10 ・圧縮機を駆動せずに出力軸を駆動する別のタ - ピンをもつもの
- 3/10 501 ・制御と関連するもの
- 3/107 ・動力伝動装置によって連結された 2 個以上の口 - タをもつもの [5]
- 3/113 ・口 - タ間に可変式動力伝動装置をもつもの [5]
- 3/13 ・タ - ピン間または圧縮機間または異なる口 - タの段間に可変式の作動流体相互連結装置をもつもの [5]
- 3/14 ・設備内の燃焼室の配置によって特徴づけられたもの (燃焼室それ自体 F23R)
- 3/16 ・燃焼室が少なくとも部分的にはタ - ピン口 - タ内に形成されているもの
- 3/20 ・燃焼生成物を生成するために特別の燃料 , 酸化剤 , 又は希釈流体を使用するもの [3]
- 3/22 ・燃料又は酸化剤が標準温度標準圧力で気体であるもの (F02C3/28 が優先) [3]
- 3/24 ・燃料又は酸化剤が標準温度標準圧力で液体であるもの [3]
- A 噴射装置 , 燃焼器の構造と関連するもの
- Z その他のもの
- 3/26 ・燃料又は酸化剤が固体又は粉体 , 例 . スラリ又は懸濁状 , であるもの
- 3/28 ・燃焼前に燃料をガス化するために別個のガス発生器を使用するもの [3]
- 3/30 ・可燃成分に対して又はタ - ピンからの排出前の作動流体に対して水 , 蒸気又は他の流体を加えるもの (氷結防止用の空気の取り入れの加熱 F02C7/047) [3]
- A 燃焼器内へ供給するもの
- B ・水を供給するもの
- C ・蒸気を供給するもの
- D ・空気 , 排気ガスを供給するもの
- Z その他のもの
- 3/32 ・流体ジェット , 例 . エジェクタ作用 , による空気流の導入 [3]
- 3/34 ・作動流体の一部を再循環するもの , すなわち , セミクロ - ズドサイクルでサイクルにおける燃焼生成物のクロ - ズド部分を伴うもの [3]
- 3/36 ・オ - プンサイクル [3]
- 5/00 作動流体が間欠的な燃焼により発生することに特徴のあるガスタ - ピン装置
- 5/02 ・設備内の燃焼室の配置によって特徴づけられたもの (燃焼室それ自体 F23R) [3]
- 5/04 ・燃焼室が少なくとも部分的にはタ - ピン口 - タ内に形成されているもの
- 5/06 ・作動流体が実質的に機械的出力をもたない容積型の内燃ガス発生機により生成されるもの (排気タ - ピンを使用して膨張を長びかせた内燃機関 F02B)
- 5/08 ・ガス発生機が自由ピストン型であるもの
- 5/10 ・作動流体が共鳴又は振動する気柱を形成するもの , すなわち燃焼室が強制的な駆動弁をもたないもの , 例 . ヘルムホルツ効果を用いたもの [3]
- 5/11 ・弁の無い燃焼室を用いるもの [3]
- 5/12 ・燃焼室が吸気弁または排気弁をもつもの , 例 . ホルツワ - スガスタ - ピン装置

6/00	複数形ガスタ - ピン設備; ガスタ - ピン設備と他の装置の結合 (そのような装置に主な特徴のあるものについてはその装置に関連したクラスを参照); ガスタ - ピン設備の特定の用途への適用 [3]	7/057	・制御又は調整 (燃料供給制御と結合したものの F02C9/50; ノズル面積制御と結合したものの F02K1/16) [3]
A	高炉と関連するもの	7/06	・軸受の配列 (軸受 F16C); 潤滑 (機関の潤滑一般 F01M) [3]
B	発電機と関連するもの	A	半径流コンプレッサをもつもの [B, C 優先]
C	容積型機関と関連するもの	B	半径流タ - ピンをもつもの [C 優先]
D	蒸気タ - ピンと関連するもの	C	過給機
E	化学プロセスと関連するもの	D	潤滑に特徴があるもの
Z	その他のもの	E	・潤滑油の冷却
6/02	・共通の出力を有する複数形ガスタ - ピン設備 [3]	F	軸受の冷却 [潤滑油による冷却は D]
6/04	・加熱された又は加圧された作動流体を他の装置に供給するガスタ - ピン設備, 例. 機械的出力をもたないもの (F02C6/18 が優先) [3]	Z	その他のもの
6/06	・圧縮ガスを供給するもの (F02C6/10 が優先) [3]	7/08	・燃焼前に供給空気を加熱するもの, 例. 排気ガスによるもの
6/08	・そのガスがガスタ - ピン圧縮機から抽出されるもの [3]	A	熱交換器の構造
6/10	・作動流体を利用装置, 例. 化学プロセス, へ供給するもので, 利用装置が作動流体を設備のタ - ピンへ戻すもの [3]	B	タ - ピンの排ガス, 抽気ガスによるもの
6/12	・タ - ボチャ - ジャ, すなわち給気圧力の増加により内燃ピストン機関の機械的出力を増大する設備 [3]	Z	その他のもの
6/14	・エネルギー貯蔵手段を有するガスタ - ピン設備, 例. ピ - ク負荷に対処するためのもの [3]	7/10	・蓄熱式熱交換器によるもの
6/16	・圧縮空気をためるもの [3]	7/105	・回転型のもの (回転熱交換器それ自体 F28D) [3]
6/18	・ガスタ - ピン設備自体の外部でのガスタ - ピン設備の排熱の利用, 例. ガスタ - ピン利用熱設備, (冷凍設備のエネルギー源としての排熱の利用 F25B27/02) [3]	7/12	・設備の冷却 (構成部品の冷却, 関連したサブクラス, 例. F01D 参照; 機関の冷却一般 F01P)
A	蒸気発生装置をもつもの	7/14	・設備内の流体の冷却
B	・ボイラ又は蒸気タ - ピンの制御を主とするもの	7/141	・作動流体の冷却 (F02C3/30 が優先) [3]
Z	その他のもの	7/143	・圧縮段の前又はその中間におけるもの [3]
6/20	・ガスタ - ピン設備の乗物駆動への適用 [3]	7/16	・冷却媒体を特徴とするもの
7/00	グル - プ F02C1/00-F02C6/00 に分類されない, またはそれにはない注目すべき特徴, 構成部品, 細部または付属品; ジェット推進設備のための空気の取り入れ (制御 F02C9/00) [3]	A	翼, ディスク, シャフトの構造のみ
A	検出, 監視, 保守, 保護のための手段をもつもの	Z	その他のもの
B	排気ダクト	7/18	・冷却媒体が気体, 例. 空気, であるもの
C	材料	A	翼, ディスク, シャフトの構造のみ
D	製造法, 加工, 修理	B	設備全体の通風冷却
E	ケ - シング	C	燃焼器尾筒の冷却
F	ジェットエンジン用	D	主としてコンプレッサ部に特徴があるもの
G	特殊なタ - ピン	E	主としてタ - ピン部に特徴があるもの
Z	その他のもの	Z	その他のもの
7/04	・ガスタ - ピン設備又はジェット推進設備のための空気の取り入れ [3]	7/20	・装置のすえつけまたは支持; 熱膨張またはクリ - プを調節するもの
7/042	・可変形状のもの [3]	A	設備全体のすえつけまたは支持
7/045	・騒音抑制手段をもつもの [3]	B	燃焼器のすえつけまたは支持
7/047	・氷結防止用の加熱 [3]	Z	その他のもの
7/05	・損傷を与える物体又は粒子の侵入を回避する手段をもつもの [3]	7/22	・燃料供給系統
7/052	・ダスト分離装置をもつもの [3]	A	複数種類の燃料を使用するもの
7/055	・取入口に格子, スクリン又はガードをもつもの [3]	B	気体燃料を使用するもの [A 優先]
		C	噴霧空気と関連するもの
		D	燃料の処理に関するもの
		Z	その他のもの
		7/224	・バ - ナへ供給する前における燃料の加熱 [3]
		7/228	・多数のバ - ナへの燃料の分配 [3]
		7/232	・燃料弁; ドレン弁又はドレン装置 (弁一般 F16K) [3]
		A	ドレン弁, ドレン装置
		B	燃料噴射弁 [C 優先]

	C	残留燃料の排出 , すなわちパ - ジ	9/18	・・抽気によるもの , バイパスによるもの
	Z	その他のもの		またはタ - ピン間 , 圧縮機間もしくはそれらの段間の可変速の作動流体相互連結装置によるもの [3,5]
7/236		・・2 以上のポンプを含む燃料供給系統 [3]		
7/24		・断熱又は騒音遮断 (騒音抑制手段をもつ空気取入口 F02C7/045; タ - ピンの排気ヘッド , 排気室又は類いのもの F01D25/30; ジェット推進設備のノズルの消音 F02K1/00) [3]	9/20	・・絞りによるもの ; 羽根を調節するもの [3]
	A	断熱	9/22	・・・タ - ピン羽根を調節するもの [3]
	B	騒音遮断	A	静翼を調節するもの
	C	・騒音遮断手段自体に特徴があるもの	B	・制御に特徴があるもの
			C	・・フリ - タ - ピン
	Z	その他のもの	Z	その他のもの
7/25		・・防火 (一般 A62) [3]	9/24	・・クロ - ズドサイクルにおける圧力レベルの制御 [3]
7/26		・始動 ; 点火	9/26	・燃料供給制御 (F02C9/48 が優先 ; 燃料弁 F02C7/232) [3]
	A	燃料を制御するもの [E 優先]	9/28	・設備又は周囲のパラメ - タ , 例 . 温度 , 圧力 , ロ - タ速度 , に応答する調整装置 (F02C9/30-F02C9/38,F02C9/44 が優先) [3]
	B	・ジェットエンジン用	A	ジェットエンジン用
	C	・自動車用	B	自動車用
	D	・発電機用	C	発電機用
	E	燃料と始動機とを制御するもの	D	フリ - タ - ピンをもつもの [B,C 優先]
	Z	その他のもの	Z	その他のもの
7/262		・・吹き消え後の再始動 [3]	9/30	・・可変燃料ポンプ出力によって特徴づけられたもの [3]
7/264		・・点火 [3]	9/32	・・燃料の絞りによって特徴づけられたもの (F02C9/38 が優先) [3]
7/266		・・・電氣的 (スパ - クプラグ H01T) [3]	9/34	・・・主及び補助のパ - ナへの別々の流れの連合制御 [3]
7/268		・・ロ - タの始動用駆動手段 [3]	9/36	・・燃料ためへ燃料を戻すことによって特徴づけられたもの (F02C9/38 が優先) [3]
7/27		・・・流体駆動 (タ - ピン始動機 F02C7/277) [3]	9/38	・・燃料の絞りおよび燃料ためへの燃料の戻しによって特徴づけられたもの [3]
7/272		・・・葉包により生成されるもの [3]	9/40	・・特別の燃料又は複数の燃料の使用に特に適合したもの [3]
7/275		・・・機械的駆動 [3]	A	複数種類の燃料を使用するもの
7/277		・・・始動機がタ - ピンであるもの [3]	B	気体燃料を使用するもの [A 優先]
7/28		・密封装置の配置	Z	その他のもの
	A	動翼先端のシ - ル	9/42	・・2 以上の設備の同時制御に特に適合したもの [3]
	B	軸封	9/44	・・航空機の数に応答するもの , 例 . マッハ数制御 , 燃料消費の最適化 [3]
	C	燃焼器 , 第 1 段静翼に関連するシ - ル	9/46	・・緊急時燃料制御 [3]
	D	半径流タ - ピンに適用されるシ - ル	9/48	・設備の他の制御と結合した燃料供給制御 (ノズル断面制御と結合したもの F02K1/17) [3]
	E	材料に特徴のあるもの	9/50	・・作動流体の流れの制御と結合したもの [3]
7/30	Z	その他のもの	9/52	・・・作動流体を抽気又はバイパスするもの [3]
7/32		・ガス通過空間の腐食防止	9/54	・・・羽根を調節して作動流体を絞ることによるもの [3]
7/36		・補機の配列 , 装着又は駆動	9/56	・・動力伝動制御と結合したもの [3]
		・ガスタ - ピン設備の異なる軸の間の動力伝達又はガスタ - ピン設備と動力利用装置の間の動力伝達 (F02C7/32 が優先 ; 回転伝達用継ぎ手 F16D; 一般 F16H) [3]	9/58	・・可変ピッチプロペラの制御と結合したもの [3]
9/00		ガスタ - ピン設備の制御 ; 空気吸込ジェット推進設備における燃料供給制御 (空気の取り入れの制御 F02C7/057; タ - ピンの制御 F01D; 圧縮機の制御 F04D27/00) [3]		
	A	検出 , 監視 , 保護 , 保守のための手段をもつもの		
	B	・燃焼状態 , ガス温度の検出 , 監視		
	C	制御対象が不特定であるもの		
	Z	その他のもの		
9/16		・作動流体の流れの制御 (F02C9/48 が優先 ; 空気取入流の制御 F02C7/057) [3]		
	A	作動流体が燃焼ガスでないもの		
	Z	その他のもの		

